



## 五穀豊穰を願って

白浜神社大祭

白浜神社の秋の大祭が12月2日に開催され、今年の豊作を感謝し、来年の豊作を祈願する「的打ち」と「稲舞」が奉納されました。

的に当たった矢の数で来年の豊凶を占う「的打ち」。中川明宏宮司が神殿の天井二隅に取り付けられたワラで作った直径約50cmの的をめがけて3本ずつ矢を放ちました。

また、「稲舞」では、今年収穫した稲穂の束を山口翔生さん(志佐中2年)が担いで、中川宮司と一緒に舞を奉納。その稲の穂を集まった氏子など約50人に配り、来年の豊作を祈願しました。



## おいしいメロンが揃いました！

松浦アールスメロンまつり

毎年恒例の松浦アールスメロンまつり(JAながさき西海松浦地区メロン部会主催)が12月3日、道の駅松浦海のふるさと館で開催され、市推奨特産品のアールスメロンの販売が行われました。

この日準備された松浦アールスメロンは307ケース。不安定な天候続きで生育が心配されましたが、生産者のこれまでの経験と高度な栽培技術により、しまった果肉で糖度も十分なおいしいメロンに仕上がりました。

販売開始前から列ができ、会場は、旬のアールスメロンを買い求める買い物客でにぎわいました。



## 新たな地域親睦イベント

ふれあいグラウンドゴルフ大会

白浜五地区連絡協議会(浦田正男<sup>まさお</sup>会長)が主催するふれあいグラウンドゴルフ大会が11月26日、黒潮港用地多目的広場で行われました。

この日は、白浜五地区(白浜・黒汐・白浜団地・岸浜・西山)住民と白浜五地区に所在する九州電力株式会社や電源開発株式会社、西九州共同港湾株式会社の事業所の職員など約100人が参加し、地域住民と地域で働く人たちの新たな交流の場となりました。

ホールインワン続出で周りから大きな拍手や歓声が起き、楽しくにぎやかな声がグラウンドに響いていました。



## 納税意識の高揚に貢献

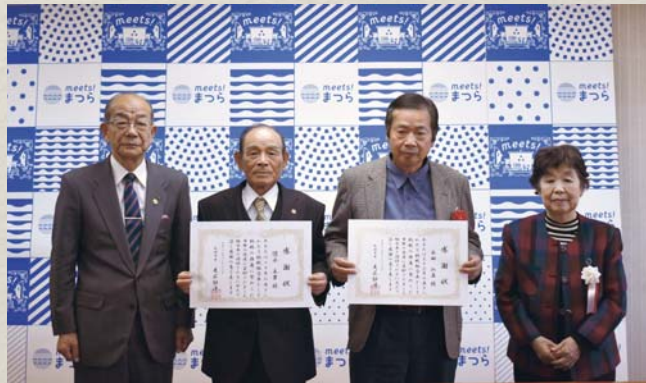
平成29年度感謝状贈呈式

平成29年度感謝状贈呈式が11月27日、市役所で行われ、永田弘美<sup>ひろみ</sup>さん(御厨・西木場)と徳永立男<sup>たつお</sup>さん(今福・人柱)に感謝状が贈呈されました。

これは、納税意識の高揚に顕著な功績が認められる人に贈られるものです。

永田さんは、西木場4の下の納税組合長を33年間の長きにわたり歴任され、組合員相互の連携を密に納税思想の向上に努めるとともに、納税組合の発展に寄与されました。

徳永さんは、人柱の納税組合長を20年間の長きにわたり歴任され、また納税組合連絡協議会の会長職を6年間務められるなど、市内納税組合の育成に尽力されました。



## 大しめ縄に願いを込めて

笛吹神社の大しめ縄張り

笛吹神社の例大祭が12月6日に行われ、笛吹地区に江戸時代から伝わる伝統行事の大しめ縄張りが奉納されました。

今年は、笛吹・日隠地区の住民らが中心となって準備を進め、鳥渡馬伏地区の協力も得て、持ち寄った稲わらで長さ約7<sup>m</sup>、直径約60<sup>cm</sup>、重さ約300<sup>kg</sup>の大しめ縄を作り上げました。

人手や手間を要する作業ですが、しめ縄作りの技術を持つ人も減る中、地域の人たちの努力により受け継がれています。

完成した大しめ縄は、鳥居の側に立つ2本のマキの木の間に張られ、住民たちはずしりとぶら下がったしめ縄に、地域の無病息災と五穀豊穡の願いを込めました。



## 火の用心をお願いします

秋の火災予防運動（防火パレード）

秋の火災予防運動（11月9日～15日）に伴い、市内各所において消防団と消防本部による防火パレードが行われました。

消防団員や女性消防隊員らが消防車や広報車などに乗り込み、「火の用心」と書かれた風船などを配布しながら火災予防を呼びかけました。

今年は12件の火災が市内で発生しています。

これからの寒い季節は空気が乾燥し、また、家庭でもストーブなど火を使う機会が多くなります。火災を起こさないよう火の取り扱いには十分注意しましょう。



## 永年勤続の優良従業員を激励！

第30回勤労者の祭典

第30回勤労者の祭典（松浦市商工業労政推進協議会主催）が12月3日、文化会館で開催されました。

第1部の優良従業員表彰式で10人が表彰を受け、松田多美也さん（株式会社エミネントスラックス）が代表して謝辞を述べました。また、第2部の職場対抗ソフトバレーボール大会では、市内事業所から12チームが参加し、事業所相互の親睦を深めました。上位の結果は次のとおりです。

【優勝】 松浦衛生 A（松浦衛生事業協同組合）

【準優勝】 SAS-B（住商エアバッグ・システムズ（株））

【第3位】 J-POWER（電源開発（株）松浦火力発電所）



## 夜も「犯罪なく3ば」を呼びかけ

松浦地区連合防犯協会メッセージ電飾作成

松浦地区連合防犯協会御厨・星鹿支部（山下智弘支部長）が12月2日、田代少年剣道クラブの子どもたちと一緒に、「犯罪なく3（さん）ば運動～カギかけんば、ひと声かけんば、見守りせんば」を呼びかけるメッセージ電飾を作成しました。防犯意識が薄れがちな年末年始の犯罪被害防止のために作成されたもので、約2,000球のLED電球を1球ずつ固定して文字を作成。完成した縦2<sup>m</sup>横6<sup>m</sup>の大きなメッセージ電飾は、御厨駐在所脇に設置され、夜も電飾の光が防犯を呼びかけています。

山下さんは「防犯対策は地域ぐるみで推進する必要がある。地域の人たちと楽しく活動しながら防犯の輪を広げていきたい」と話されました。

